

[通常機体]カ Z 「SEED DESTINY」

## ガイア / バルトフェルド専用機

/ ガイアガンダム / バルトフェルド専用機

機体名	ガイア	画像
型式番号	ZGMF-X88S	
英語名		
所属	クライン派	
パイロット	アンドリュー・バルトフェルド	
装甲材質		
装備	MMI - GAU25A 20mm CIWSMA-81R ビーム突撃銃 MMI-GAU1717 12.5mm 機関砲 MR-Q17X グリフォン2 ビームブレイド MA-M941 ヴァジュラ ビームサーベル MA-BAR71XE 高エネルギービームライフル MMI-RS1 機動防盾	
作品名	機動戦士ガンダム SEED DESTINY	
参考書籍	1/144 HG <u>ガイアガンダム</u> ・バルトフェルド専用機 Newtype 05/09 ポンポン 2005/09	

### 内容

#### 1/144 HG ガイアガンダム・バルトフェルド専用機

ザフトがインパルス・カオス・アビス・セイバーと共に開発した最新鋭 MS「セカンドステージシリーズ」の一機。

L4 プラント「アーモリーワン」で地球連合軍特殊部隊「ファントムペイン」のメンバー、ステラ・ルーシェにより強奪され、以後その搭乗機となる。

ロドニアの強化人間研究所を調査中のミネルバに対し、ガイアは単機で攻撃を仕掛ける。

ブロックワードによる暴走状態に陥ったステラの単独行動であった。

インパルスとの戦闘で小破した機体はミネルバに収容され、マルマラ海のポータルキウスから本国へと輸送される。

ギルバート・デュランダルロゴス討伐声明が発せられ、混乱する情勢の中、ガイアは再び戦場に現れる。

しかしそれは、「砂漠の虎」として勇名を馳せたアンドリュー・バルトフェルドの乗機としてであった。

バルトフェルドはかつての愛機ラゴウを思わせる、朱に彩られたガイアを駆り、宇宙におけるクライン派の活動拠点であるエターナルを守るため出撃したのだ。

この機体は先に回収されたガイアが何らかの手段でクライン派の手に渡り、改修されたものと思われる。

ボディカラーの変更はパイロットに特性に合わせた OS の調整による VPS 装甲の電圧変化に由来しているが、シールドの塗装が変更されている点を見ると、パイロットの嗜好も反映されているのかもしれない。

Newtype 05/09

宇宙でのバルトフェルド専用機でステラが強奪したものと同型に当たる MS。  
ラクスたちに協力する「ファクトリー」からもたらされたものと思われる。四足獣型 MA に変形可能で格闘戦に優れる。砂漠の虎の 2 つ名を持つバルトフェルドに相応しい MS である。

ボンボン 2005/09

AA が回収したガイアを改良して、バルトフェルドが乗っているぞ。

備考

スペック

項目	内容
全高	17.8m
頭頂高	
全長	
重量	69.85t
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	
センサ有効半径	